

ラナンキュラス

花しど°

管理と楽しみ方

07

<ラナンキュラスの特徴>

- キンポウゲ科の球根草花で、0℃以下にも耐える寒さに強い植物です。
- 中近東から東地中海沿岸原産の植物で、春の花壇をボリューム感ある花で彩ります。

<楽しみ方のポイント>

- 植付け場所…
日当たり、排水の良い場所に植付けましょう。
- 水やり…
土が乾いたら水やりをします。過湿は根痛みの原因になるので注意しましょう。
- その他…
咲き終わった花はこまめに摘みとります。

～球根について～

- 堀上げ、保存…
葉が枯れた頃に球根を堀上げ、地上部は切り捨てます。球根を水洗いして日陰で固くなるまで乾燥させて、涼しい場所で秋まで貯蔵します。
- 植え付け…
球根の植え付け適期は10月～11月です。乾燥したまま植付けると発芽しないことがあり、また急激に水に吸わせると腐ることがあります。湿らせた砂やパーミキュライトに球根を埋め込んで、5～10日間冷蔵庫等涼しい場所で吸水させます。吸水終了後、直接花壇等に植え込めば来春また花を楽しめます。(ただし、比較的腐りやすいので、確実に咲かせるには毎年苗を購入する方が楽です)

<得する豆知識>

- ラナンキュラスの花は幾重にも重なって、バラのようにゴージャスな雰囲気ですが、実はこの花びらに見える部分は「がく」で花びらではありません。本当の「花」はこの「がく」中心の小さな部分だけなのです。
- 小さい黄色い花を咲かせる「ゴールドコイン」はここで言うラナンキュラスとは別種で宿根草の部類になります(球根はつくらない)。別名「宿根ラナンキュラス」とも呼ばれ丈夫な性質です。

